



平成23年10月31日

各 位

会社名 株式会社紀陽ホールディングス
 代表者名 取締役社長 片山博臣
 (コード番号 8415 東証第1部)
 問合せ先 常務取締役グループ企画部長
 成田幸夫
 (TEL 073 - 426 - 7133)

連結業績予想の修正及び有価証券評価損に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

また、「其他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成24年3月期第2四半期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	経常収益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	39,800	4,100	3,500	4.78
今回修正予想(B)	44,300	7,700	5,600	7.64
増減額(B - A)	4,500	3,600	2,100	-
増減率	11.3%	87.8%	60.0%	-
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	45,067	6,341	5,419	7.42

当社単体の業績予想につきましては、変更はございません。

(ご参考) 紀陽ホールディングス個別業績予想(平成24年3月期第2四半期(累計))

営業収益	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
3,400	3,200	3,200	3,200	4.37

修正の理由

当社子会社の株式会社紀陽銀行において、有価証券の減損処理が発生したものの、貸倒引当金戻入益が発生するなど信用コストが当初予想を下回る見込みとなったことなどから、当社連結の業績予想を上方修正するものです。

なお、平成24年3月期通期の連結業績予想につきましては、11月11日に予定しております平成24年3月期第2四半期決算発表時にお知らせいたします。

2. 有価証券評価損について

平成24年3月期第2四半期における有価証券評価損

	連結
平成24年3月期第2四半期連結会計期間(平成23年7月1日から平成23年9月30日まで)の有価証券評価損の総額(=A-B)	2,150百万円
(A)平成24年3月期第2四半期連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年9月30日まで)の有価証券評価損の総額	4,178百万円
(B)直前四半期(平成24年3月期第1四半期)連結累計期間(平成23年4月1日から平成23年6月30日まで)の有価証券評価損の総額	2,027百万円

四半期における有価証券の評価方法は、第1四半期から第3四半期までは洗替え方式、第4四半期は切放し方式を採用しております。

当社グループの決算期末は、3月31日であります。

平成23年9月末における当社連結ベースのその他有価証券評価差額金は、9,620百万円(速報値)であります。

以上

< 本件に関するお問い合わせ先 >

グループ企画部 白井

TEL 073 - 426 - 5111

本資料の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。